

---

# Moobius R ログインユーザー管理

Kibi System

2023年12月22日



# 目次

第 1 章	ユーザー情報	1
1.1	ユーザー情報の編集	5
1.2	ユーザー情報の削除	6
1.3	有効なユーザーのみ表示	7
1.4	ユーザー情報の退避 / 復旧	8
第 2 章	ログイン	11
2.1	次回も同じユーザーでログインする	12
2.2	パスワード入力は毎回行う	13
	索引	15



## 第 1 章

# ユーザー情報

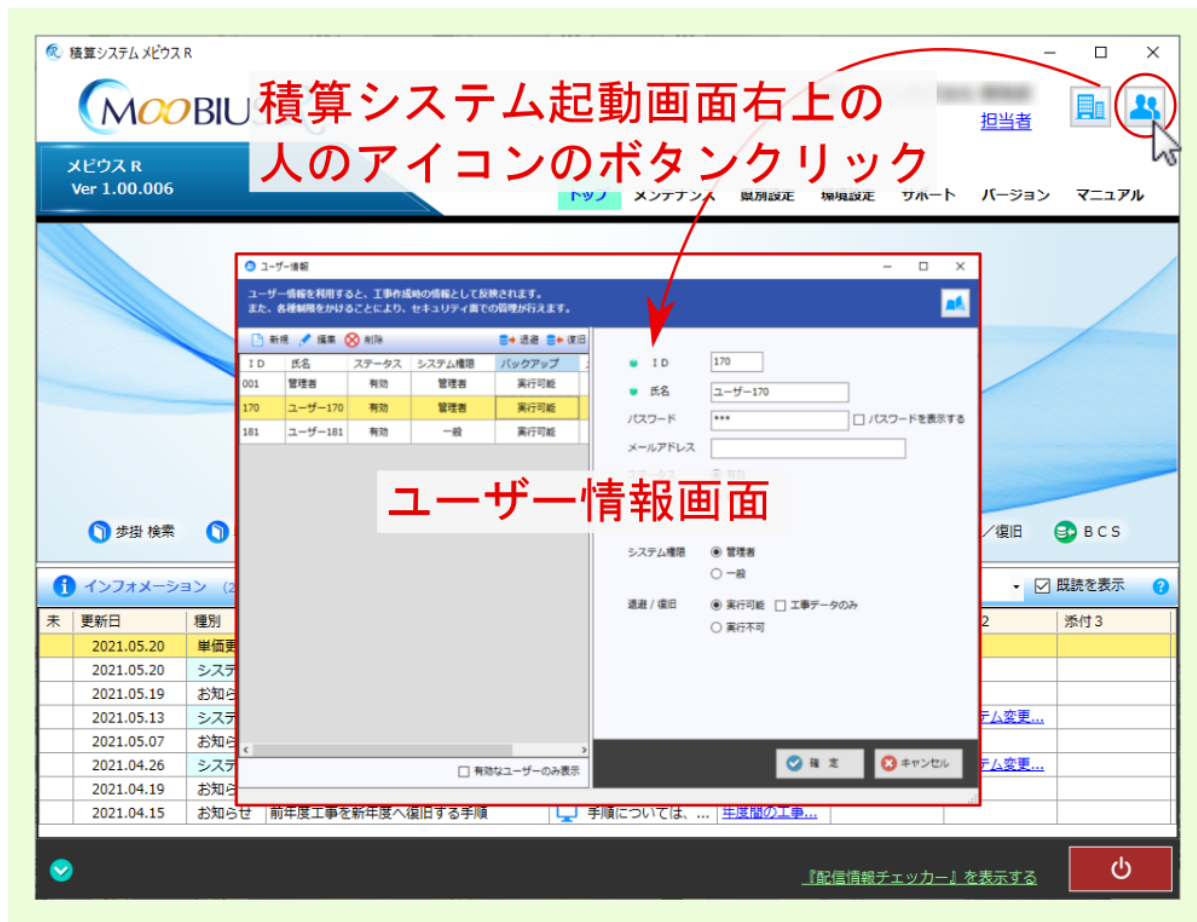
積算システム起動画面右上の人のアイコンをクリックすると、システム利用時に使われるユーザー ID の権限等を設定できます。

---

注釈: インストール直後のユーザー ID は 001 になっています。

---

警告: ユーザー ID は、工事データの閲覧権限やオプション機能である **工事管理** 機能利用時のデータ属性、設計書解析時のサーバー上での識別情報として取り扱われますので、システム利用者がどのユーザーであるか特定できるように、セットアップ後に社員番号等でユーザー ID を適宜登録し、自身のユーザー ID で利用することをお勧めします。



ユーザー情報画面からは、システム利用時に使われるユーザー ID の登録 / 編集 / 削除を行えます。  
 新規にユーザー情報を登録する場合は、画面右の各項目を設定後、画面右下の 確定 をクリックしてください。  
 各入力項目の機能や制約については次表を参照ください。

人のアイコンクリック

ユーザー情報登録

ユーザー情報入力後「確定」クリック

ID	氏名	ステータス	システム権限	バックアップ
001	管理者 1	有効	管理者	実行可能
002	積算担当 1	有効	管理者	実行可能
003	積算担当 2	有効	一般	実行可能

表 1 ユーザー情報設定項目

設定項目	説明
ID (必須項目)	<p>ユーザー ID を設定します。(重複不可)</p> <p>1 ~ 999 の数値で入力してください。</p> <p>インストール直後の初回起動時は ID : 001 のユーザーとしてログインされます。</p>
氏名 (必須項目)	ユーザー名を設定します。
パスワード (任意項目)	<p>パスワードを設定します。</p> <p>システム起動時にログイン認証を行う設定になっている場合、登録したパスワードの入力が求められます。</p> <p>パスワードを表示するにチェックを付けると、登録済みのパスワードが表示されます。</p>
メールアドレス	任意設定項目です。
ステータス	登録ユーザー情報の有効 / 無効を設定します。
システム権限	<p>登録ユーザーの権限として、管理者 / 一般を設定します。</p> <p>一般のユーザーで利用中の場合、制限設定されている工事データについては編集できない場合があります。</p> <p>一般のユーザーで利用中の場合、自身のユーザー情報しか編集できません。</p> <p>一般のユーザーで利用中の場合、編集できる項目は、氏名 / パスワード / メールアドレスのみに限られます。</p> <p>一般のユーザーで利用中の場合、システムの環境設定等で設定できない項目があります。</p>
工事管理	登録ユーザーが、工事管理システムを利用する権限を設定します。
退避 / 復旧	登録ユーザーが、工事データ / 独自データの退避 / 復旧を行う権限を設定します。



## 1.1 ユーザー情報の編集

既存ユーザー情報を編集する場合は、画面左側のユーザー一覧より該当ユーザーを選択後、ユーザー情報一覧上部の **編集** をクリックしてください。

画面右側に選択したユーザーの設定画面が表示されるので、該当項目編集後、画面右下の **確定** をクリックしてください。

The screenshot displays the 'ユーザー情報' (User Information) management interface. On the left, a table lists users with columns for ID, Name, Status, System Rights, and Backup Status. User 003 is selected. The '編集' (Edit) button is circled in red. A red arrow points from the '編集' button to the right-hand form. The form contains fields for ID (3), Name (積算担当2), Password, Email Address, and Status. The 'システム権限' (System Rights) section has radio buttons for '管理者' (Administrator), '一般' (General), and '退避 / 復旧' (Backup / Restore). The '退避 / 復旧' section has radio buttons for '実行可能' (Executable), '工事データのみ' (Only Work Data), and '実行不可' (Not Executable). A red circle highlights the '一般' radio button and the '実行可能' radio button. A red arrow points from the '確定' (Confirm) button at the bottom right to the '確定' button. A red arrow also points from the '確定' button to the 'キャンセル' (Cancel) button.

ID	氏名	ステータス	システム権限	バックアップ	メー
001	担当者	有効	管理者	実行可能	
002	積算担当1	有効	管理者	実行可能	
003	積算担当2	有効	一般	実行可能	

ユーザー情報を利用すると、工事作成時の情報として反映されます。  
また、各種制限をかけることにより、セキュリティ面での管理が行えます。

新規 編集 削除

ID: 3  
氏名: 積算担当2  
パスワード:   パスワードを表示する  
メールアドレス:   
ステータス:  一般  
システム権限:  管理者  一般  
退避 / 復旧:  実行可能  工事データのみ  実行不可

確定 キャンセル

氏名を入力してください。(最大50文字)

該当ユーザー選択後「編集」クリック

選択したユーザーの権限等を設定

「確定」クリック

## 1.2 ユーザー情報の削除

既存ユーザー情報を削除する場合は、画面左側のユーザー一覧より該当ユーザーを選択後、ユーザー情報一覧上部の削除をクリックしてください。

削除するか確認画面が表示されたら、はいをクリックしてください。選択したユーザー情報が削除されます。

注釈: ログイン中のユーザー 及び 登録ユーザーが1件の場合は、削除することができません。

一覧より該当ユーザー選択  
→「削除」クリック  
→確認画面で「はい」

ID	氏名	ステータス	システム権限	バックアップ
001	管理者 1	有効	管理者	実行可能
002	積算担当 1	有効	管理者	実行可能
003	積算担当 2	有効	一般	実行可能
004	不要情報	有効	一般	実行可能

メッセージ

選択されている行を削除しますか？  
現在、選択中の行を削除します。

Y はい N いいえ

選択ユーザー削除  
→一覧から消える

### 1.3 有効なユーザーのみ表示

有効なユーザーのみ表示にチェックを入れると、画面左のユーザー一覧表示がステータスが有効になっているユーザーのみに絞り込まれます。

チェックを外すとステータスが無効のユーザーも表示されます。

**「有効」なユーザーに表示絞り込み**

ID	氏名	ステータス	システム権限	バックアップ
001	管理者	有効	管理者	実行可能
170	ユーザー-170	有効	一般	実行可能
181	ユーザー-181	有効	一般	実行可能

チェック有

**「無効」なユーザーは一覧に非表示**

**「無効」ユーザーも一覧に表示**

ID	氏名	ステータス	システム権限	バックアップ
001	管理者	有効	管理者	実行可能
170	ユーザー-170	有効	一般	実行可能
181	ユーザー-181	無効	一般	実行可能
200	ユーザー-200	無効	管理者	実行可能

チェック無

**「有効なユーザーのみ表示」**

## 1.4 ユーザー情報の退避 / 復旧

登録済みのユーザー情報の退避 / 復旧については、画面左側のユーザー情報一覧右上の 退避 / 復旧 より行ってください。

---

注釈: 退避 ファイルには、システムに登録されている全ユーザーの情報が含まれます。

---

---

注釈: 復旧 時の設定項目 復旧前に既存データをクリアする（ログインユーザーを除く）にチェックを付けた場合、システムに登録されている ログインユーザー以外の全ユーザー情報をクリアした後、退避ファイル内に含まれているユーザー情報を一括復旧します。チェックを付けなかった場合は、退避ファイル内に含まれていない既存ユーザー情報はクリアされずそのまま残ります。

---

**警告:** ユーザー情報は、工事データの [制限設定](#) やオプション機能である [工事管理](#) 機能利用時のデータ属性、設計書解析時のサーバー上での識別情報として取り扱われますので、退避ファイルを使い、社内管理者によってユーザー管理していただくことをおすすめします。

**「退避」クリック  
→出力先と  
退避ファイル名を指定し  
「OK」クリック**

ID	氏名	ステータス	システム権限	バックアップ
001	管理者 1	有効	管理者	実行可能
002	積算担当 1	有効	管理者	実行可能
003	積算担当 2	有効	一般	実行可能

**「復旧」クリック  
→退避ファイルを指定し  
「OK」クリック**

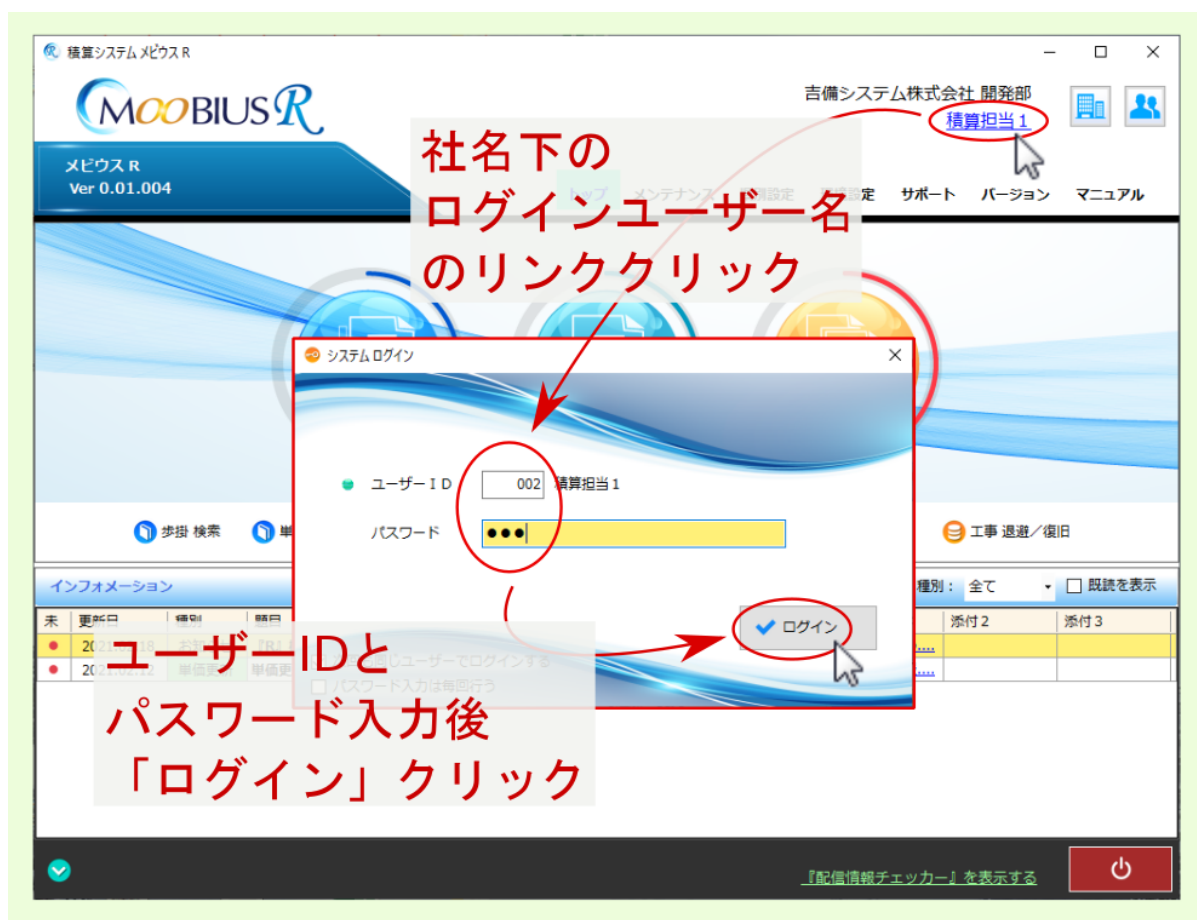


## 第2章

# ログイン

画面右上の社名下のログイン中のユーザー名称のリンクをクリックすると、ログイン画面が表示され、別ユーザーとしてログインし直すことができます。

注釈: ユーザー情報の追加・登録 / 編集 / 削除については、[ユーザー情報](#) を参照ください。



## 2.1 次回も同じユーザーでログインする

ログイン画面左下の 次回も同じユーザーでログインする にチェックを付けて、ログインボタンをクリックすると、システム終了後、次回起動時に 同じユーザー ID でログインします。

「次回も同じユーザーでログインする」にチェックして「ログイン」をクリック → 次回システム起動時に同一ユーザーでログイン

積算システムメビウス R

Moobius R Ver 0.01.004

吉備システム株式会社 開発部 積算担当1

トップ メンテナンス 異別設定 環境設定 サポート バージョン マニュアル

工事選択 新規作成 PDF/XLS 取り込み

歩掛 検索 単価 検索 物価資料 検索 経費 シミュレーション 総合評価 シミュレーション 工事 遡進/復旧

インフォメーション 最新に更新 種別: 全て 既読を表示

未	更新日	種別	題目	内容	Webページ	添付 1	添付 2	添付 3
●	2021.02.18	お知らせ	『R』機能まとめ	『R』で追加・変更...		R機能まとめ...		
●	2021.02.12	単価更新	単価更新 2021/02/18	~ 2021/02/18 ...		単価更新情報...		

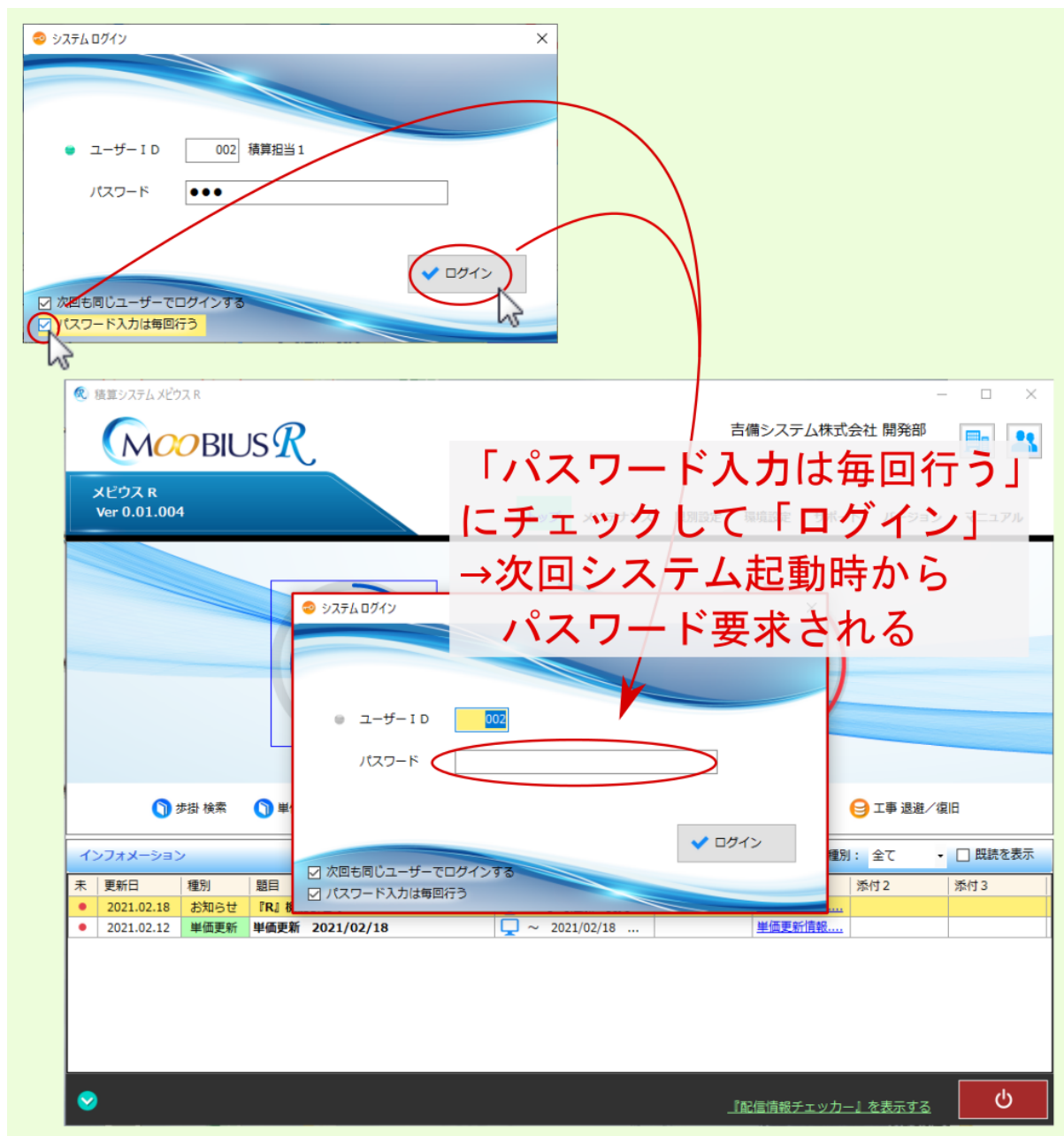
『配信情報チェッカー』を表示する



## 2.2 パスワード入力は毎回行う

ログイン画面左下のパスワード入力は毎回行うにチェックを付けて、ログインボタンをクリックすると、システム終了後、次回起動時にログイン画面が表示され、パスワードの入力が促されます。

注釈: パスワードが設定されていないユーザーでシステムを終了した場合は、次回起動時のログイン画面は表示されません。





# 索引

- し
  - 次回も同じユーザーでログインする, 12
- は
  - パスワード入力は毎回行う, 13
- ゆ
  - ユーザー情報, 1
  - ユーザー情報の削除, 6
  - ユーザー情報の退避 / 復旧, 8
  - ユーザー情報の編集, 5
  - 有効なユーザーのみ表示, 7
- ろ
  - ログイン, 10